

本物。産品訪

鹿児島県 特産 特探

2014かごしまの新特産品コンクール 鹿児島県観光連盟会長賞

ペーパークラフト 「ルリカケス」

鹿児島県の県鳥でもある天然記念物の「ルリカケス」がペーパークラフトになりました。簡単な道具で組み立てられるので、子どもたちでも作ることができます。はまだふとし

奄美市にある株式会社エアポートTVネットワークジャパンの濱田大さんにお話を伺いました。

制作のきっかけは

写真家として奄美の自然を撮影するうちに、奄美の希少生物を写真だけでなく立体的に表現したいと思うようになりました。最初に企画したのはアマミノクロウサギ。胴体部分を裏返すと子ウサギが巣穴から顔を出した状態になる「びよん太」というぬいぐるみを制作しました。これに続く奄美の希少生物シリーズとして企画したのが今回のルリカケスです。ぬいぐるみでは表現が難しく、友人のペーパークラフト作家に相談したことからペーパークラフト「ルリカケス」が誕生しました。



大きさはカラスくらい。ルリカケスは美しい瑠璃色と赤褐色の羽根を持つ鳥です。

こだわったポイントは

大きさは実物より小さめですが、羽根の色のグラデーションやくちばしの曲線など、大きさ以外はできるだけ実物に近くなるように制作者と何度も話し合いました。

また、ルリカケスの生息環境を目と耳で感じてもらえるよう、スマートフォンやパソコンから背景と鳴き声を取得することができるQRコードを付けました。実際に奄美の森で収録した鳴き声と背景なので、リアルな臨場感を味わえます。

木工用ボンドとつまようじ、鉛筆などがあれば簡単に組み立てられるので、子どもたちにもルリカケスを知ってもらいたい教材にもなると思います。各パーツの接着箇所が完全に乾いてから、次の工程に進むのがきれいに仕上げるコツです。

今後の抱負を聞かせてください

奄美の魅力をたくさんの人に知ってもらえるよう、これからもいろいろな奄美の生き物を立体的に表現して「奄美ワールド」を作ってみたいです。

単にかわいいだけではなく、その生き物の生態や周囲の自然環境なども一緒に紹介できるようなものを作りたいですね。動物や植物などのほかにも、奄美の妖怪「ケムン」など民俗や風習に関するものも面白そうだなと思っています。



「奄美の森で撮影が続けられるのは、森の神様が守ってくれるから」と話す濱田さん



ペーパークラフト「ルリカケス」

価格514円(税込) 1袋1体分
(組立前:縦15cm×横21cm)

プレゼントコーナー

ペーパークラフト「ルリカケス」を5名様にプレゼント。

応募締切 平成27年8月31日(月)

応募方法 ハガキ、FAXまたは電子メールに

- ①「グラフかごしま」に関するご意見・ご感想 ②郵便番号
③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥職業 ⑦電話番号を記入のうえ、下記までお送りください。

ハガキ宛先 〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 鹿児島県広報課「グラフかごしまプレゼント係」

FAX 099(286)2119 (件名は「グラフかごしまプレゼント」)

メール h-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp (件名は「グラフかごしまプレゼント」)

※いただいた個人情報は、プレゼント送付以外の目的には利用しません。
※当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。



株式会社エアポートTV
ネットワークジャパン
〒894-0025
奄美市名瀬幸町17-2
電話0997-52-1210
FAX0997-52-1222
<http://www.airport-tv-network.jp/>

広告